

保護者様

横浜市立大豆戸小学校  
校長 田副 聡  
児童支援専任 小森 洋祐

## 「援助希求」の仕組みについて

春休みが終わり、お子さんの学校での新しい生活が始まりました。大豆戸小学校では、あらゆる教育活動を通じ、だれもが、安心して、豊かに生活できる学校づくりを目指しています。いろいろな資質をもっている学齢期の子どもたちが集団生活を行う場所が学校です。友達との関わりの中でたくさんのことを学び、日々着実に成長する一方、トラブルが発生することもあります。そこを早期に解決できるよう保護者と連携し、情報を共有しながら日々指導にあたっていきます。そのための一助として、本校では「援助希求」の仕組みがあります。ご理解、ご協力よろしくお願いいたします。

### 1 目的

子どもが発達段階に応じ、自分で困難を乗り越えることができる力をしっかりと身に付けさせる。具体的には、「おなやみ相談シート」「学校生活アンケート」というアンケートの中で、自ら援助を望めば、それが求められる「援助希求」の仕組みが子どもたちに定着するようにする。子どもも保護者も安心して学校生活を過ごすことができるようにする。

### 2 取組の内容

○毎月全児童にアンケートを取る。

年に2回程度は児童一人ひとりと面談ができるよう、教育相談日を設ける。

(行事の関係等で実施の日程が変わる場合もあります。)

○一人ひとりのアンケートは担任がチェックをしたら、専任に提出。情報が共有できるようにする。気になる

記入のある児童は、様子を見ながら話を聞き、悩みが解消されるように根気よく丁寧に支援をしていく。

○連続して気になる記入が見られたら、保護者にも連絡して話を聞き、相談ができるようにする。

そうだんしーと おなやみ相談シート					
		ねん	くみ	ばん	なまえ
		年	組	番	名前
このアンケートは、心と体の状態や生活をふりかえり、心と体を守るためのアンケートです。担任の先生や保健の天野先生、専任の小森先生やスクールカウンセラーの関水先生等、関わってくれる先生が見て「お話をする時間」で使うことがあります。					
	この2週間の間に下記のことがどれくらいありましたか？	ない	あまりない	すこしある	すごくある
1	なかなか眠れないことがある	0	1	2	3
2	むしゃくしゃしたり、イライラしたり、かっとしたりする	0	1	2	3
3	こわくて落ち着かない	0	1	2	3
4	頭やおなかの調子が悪かったり、体の調子が悪かったりする	0	1	2	3
5	学校に行きたくないと思う日が続いている	0	1	2	3
6	友達にお金を貸したり、お金を借りたりしたことがある	0	1	2	3
7	困っていることがある	0	1	2	3
8	困っていることを相談している	0	1	2	3
相談している人はだれですか？		家の人・友達・先生・その他( )			
困っていることや何か先生に伝えたいことがある人はうらに書いてもよいです。					